

いじめを未然に防ぐためにできること（中学校）

- ①登校から朝の会

- ・ 教室環境を整えましょう。（整列した机，美しい黒板）
 - ・ 朝のあいさつや健康観察で生徒の様子を把握し，気になる生徒には声をかけましょう。
- ②授業（教科等の時間）

- ・ 生徒の様子を見ながら授業を進め，休み時間中にトラブルがなかったかを確認しましょう。
 - ・ 机間指導を行い，気になる生徒に声をかけましょう。
 - ・ 全体の雰囲気を感じ取りながら，授業を進めましょう。
 - ・ 間違いや失敗を認めたり，フォローしたりできるクラスにしましょう。
- ③休み時間

- ・ 生徒と過ごす時間を確保し，友達関係を把握しましょう。
 - ・ 教師としか過ごせない生徒を把握しましょう。
 - ・ 気になる生徒の情報を共有し，教科担当とも連携しましょう。
- ④給食の時間

- ・ 準備中の生徒の活動の様子，所在を把握しましょう。
 - ・ 食べ物が平等に盛り付けられているかを確認しましょう。
 - ・ グループで食べる場合，机が離されている生徒がいなか確認しましょう。
 - ・ 生徒の会話の内容に耳を傾けましょう。
- ⑤清掃の時間

- ・ 指導場所を巡視し，役割が守られているかを把握しましょう。
 - ・ 机・いすの移動時，特定の生徒のものが残っていないかを確認しましょう。
 - ・ 落ち着いた雰囲気での清掃ができるようにしましょう。
- ⑥部活動

- ・ 部活動内の人間関係に留意し，不平等な力関係や特定の生徒への心無い言動がないかを確認しましょう。
 - ・ 部活動の顧問と情報交換を図りましょう。
- ⑦学校生活全般

- ・ ひそひそ話，手紙の交換，目くばせはしない，人を傷つける言葉は使わないことをクラスのルールにしましょう。
 - ・ 対応に悩んだ場合は，迷わず学年や4 役の先生に相談しましょう。
- ⑧クラスの雰囲気

- ・ 一人ではなく，学年部など複数で指導にあたり，生徒の何気ない様子についても職員室で話題にできるようにしましょう。
 - ・ 生徒の話に親身に耳を傾け，相談しやすい雰囲気や関係作りに心がけましょう。
 - ・ 日常の会話やつぶやきに耳を傾けましょう。
 - ・ 保護者とも情報共有を図り，多角的に生徒をサポートしましょう。
 - ・ S N S 上の人間関係も気かけましょう。

教員チェックシート（中学校）

クラス 年 組

記入者

記入日 月 日

- 1・担任が定期的にクラスの様子をチェックする。（学校全体でチェックの日を決め，一斉にやるとよい）
①～⑦はいじめられている可能性のある生徒について，⑧はいじめている可能性のある生徒についてチェックをする。
- 2・担任は記入したチェックシートを提出し，学校全体で全校生徒の様子を把握する。（例：担任→学年主任→教育相談主任→養護教諭→校務→教務→教頭→校長）
- 3・緊急性がある場合は，いじめ対策委員会を開くなど，ただちに対策をとる。

時系列		項目	生徒を観るポイント	該当生徒
①	登校から朝の会	1	遅刻・欠席などが増えている。	
		2	あいさつや朝の健康観察時に元気がない。	
②	授業	3	発言が減ったり，笑われたり，からかわれたりする。	
		4	プリント等が回収・配付されない。	
③	休み時間	5	一人で過ごしていることが増えた。	
		6	仲間との関わり方が変わった。	
④	給食	7	おかず等の配り忘れや不平等な配膳をされている。	
		8	その子が配ったおかず等を受け取ってもらえない。	
⑤	清掃	9	みんながやりたがらない仕事をしている。	
		1 0	その子だけ最後まで仕事（ぞうきんの片付け等）をしている。	
		1 1	机・いすが運ばれない。	
⑥	部活動	1 2	欠席が増えた，「辞めたい」や「かわりたい」と言い出す。	
		1 3	準備や片づけを一人でしていることが多い。	
⑦	学校生活全般	1 4	教室に入れず，保健室，相談室などで過ごすことがある。	
		1 5	グループ分けなどでなかなか所属が決まらない。	
		1 6	ペアやグループで机をくっつける場面で，隙間ができる。	
		1 7	衣服の汚れや破れ，すり傷やあざ等が見られる。	
		1 8	自分のものが勝手に使われたり，なくなったりしている。	
		1 9	やりたくない係や委員に選出される。	
⑧	クラスの雰囲気	2 0	ひそひそ話をしている。	
		2 1	授業中や給食中に生徒同士で目くばせをしている。	
		2 2	生徒同士で手紙やメモを回している。	
		2 3	「きもい」「うざい」「死ね」という言葉を日常的に使っている。	
		2 4	特定の人でわかる話題で盛り上がり，グループが分かれている（S N S など）。	